

### 三月議会で同意した人事案件

三月議会では、左記の三件の人事案件への同意が求められ、決定されました。

#### ● 副市長の選任について

津山市東一宮一四一―六 大下 順正

#### ● 監査委員の選任について

津山市河面六一 中尾 義明

#### ● 教育委員会委員の任命について

津山市北園町二五―一三 田村 芳倫

### 三月議会に提出された請願の審査結果

● 後期高齢者医療制度の廃止と高齢者・国民が望む医療制度に関する請願書 ↓ 趣旨採択

● 働く者の低賃金と雇用破壊が深刻な経済不況を招いていることに鑑み、内需と消費拡大の妨げとなっている労働者派遣法の抜本改正を求める請願 ↓ 採択

● 公契約法・条例を制定し、公契約分野に従事する労働者の賃金・労働条件を保障する適切な条件設定が行われるよう措置することを求める請願 ↓ 継続審査

### 一言ご意見を お書きください

「ボックスを設置しています」

議場傍聴席の入り口に、アンケート用紙を置いてありますので、ご意見・ご住所、お名前をお書きください。議会だよりに掲載するときは匿名で掲載します。市民の皆さんのご意見をお待ちしています。今回は、市外在住の方からいただいたご意見を紹介します。三月議会に傍聴に来ていただいた方は、百七十五人でした。

#### ① 今議会に関心があったこと

● 環境問題、国保関係、老人関係、保育園、幼稚園等医療費を含め、身近な直接関係する問題等。職員給与の問題も明確でした。

#### ② 今後、議会に期待すること

● 活気のある討論が行われていました。今後も、公明正大な見地で判断、議決してほしいと思います。

#### ③ 傍聴しての感想

● ごみ処理場の裏話、ダムとか上下水道の問題など直接利害関係もあり、双方が納得のいく話し合い、結果は難しいですね。一般市民の関心も高く、(ごみ処理場反対の人らしいが)傍聴者も多い。市外の者が傍聴させていた方が多いがどうございました。

### 表紙写真の説明

今回は、佐良山幼稚園、倭文保育所、西幼稚園、高田幼稚園に撮影に行きました。

佐良山幼稚園に通園している児童(園児)は、二十四人です。教育方針は、「楽しい集団の中で一人一人を大切に、心豊かでたくましい幼児の育成に努める」で、「個に応じた指導や友達とのかかわりを大切にしながら意欲的に遊びに取り組み幼児を育てる」ことを指導の重点にされています。

倭文保育所に通園している児童(園児)は、六十五人です。保育目標は、「自分のことは自分でできること」で、「豊かな自然とふれあい感動する心や感性を養う」ことを重点保育目標にされています。

西幼稚園に通園している児童(園児)は、三十一人です。教育目標は、「健康で豊かな心を持つ子どもを育てる」で、「幼児同士が互いに認め合い、一人ひとりを活かした集団の育成を図る」ことを指導の重点にされています。

高田幼稚園に通園している児童(園児)は、四十六人です。教育目標は、「心豊かでたくましい子どもを育てる」で、「遊ぶことを通して一人ひとりが豊かな心情を育み自分らしさを発揮する保育をめざす」ことを指導の重点にされています。

### 編集後記



お隣の米国では、チェンジを合言葉にオバマ政権が誕生しました。わが国では政権交代の旗印の下、鳩山民主党政権の誕生は記憶に新しいところであります。さて、津山市の市長選挙においても新市長が誕生しました。

三月議会は、宮地市長の初舞台であり、十一万市民が注目した議会でした。

しかし、今議会は骨格予算の為、宮地市長の施政方針(所信表明)は無く、市長の津山市に対する「夢・思い」は六月議会に、乞う、「期待の感です。「いきいき津山」から「しあわせ大国つやま」。

宮地新市長はどんなキャッチフレーズで「夢」を語るのでしょうか。(耕)

新市長での三月市議会開催であったが、市民の皆さんにはどう映ったであろうか。六月議会で所信表明をするようですが、手腕発揮を願いたいものである。(康)

新緑と共に風薫る季節となり、自然の営みの壮大には、毎年のことながら感心する。季節感の薄らいだ昨日であるが、四季の移ろいの中、日々の生活を大切にしたい。(周)

今後のまちづくりは、市民・議会・行政がまず問題に気づき共有することから始まると思います。その解決のためには、互いが、協力・ぶつかりあいながら、実践経験を積んでいくことではないでしょうか。(慎)

### 広報調査特別委員会メンバー

◎末永弘之 ○吉田耕造

秋久憲司、秋山幸則、岡田康弘、北本周作

田口慎一郎、西野修平、原 行則